

ODIP 4.1 修正パッチ (P1040108005325) リリースノート

2022/08/25

(株) インテリジェント・モデル

ODIP は、(株) インテリジェント・モデル社の登録商標です。

本書に掲載された情報に基づいた行為の結果として発生した損害、利益の損失、経費などについて、(株) インテリジェント・モデルならびに本書の製作関係者は一切の責任を負いません。

本書は著作権法上の保護を受けています。本書の一部あるいは全部を無断で転載・複製することは法律で定められた場合を除き、禁止されています。

目 次

A. 変更内容	4
1. データ複写の実行順序の改定	4
B. バージョンアップによる影響	4
C. パッチの適用方法.....	4
1. ライブラリファイルの更新.....	4
2. パッチ適用後の確認.....	5

A. 変更内容

1. データ複写の実行順序の改定

データ複写管理単位に複数の複写を定義したときに、処理の実行順序が画面上の定義順序と一致しない場合がありますが、本パッチでは、必ず画面上の定義順序に従って実行するように修正しました。

B. バージョンアップによる影響

既存の定義への影響はありません。

C. パッチの適用方法

本パッチは、次の ODIP 製品に適用してください。

- ODIP アドミニストレータ v4.1 (P1040107004976)
- ODIP トランスフォーマ v4.1 (P1040107004976)

1. ライブラリファイルの更新

ODIP_P1040108005325 フォルダには、表 1 の製品ごとのフォルダにライブラリファイルが含まれます。実行中の ODIP 製品を終了し、製品ごとのフォルダに含まれる odpcm.jar を、表 1 のファイルのコピー先に上書きコピーしてください。

表 1 ODIP_P1040108005325 のフォルダ構成及びファイルのコピー先

ODIP_P1040108005325		ファイルのコピー先
lib	ADM	ODIP アドミニストレータの lib フォルダ
	TFM	ODIP トランスフォーマの lib フォルダ

2. パッチ適用後の確認

パッチ適用後は、各製品を起動し、表 2 の確認方法に従って確認を行ってください。

表 2 パッチ適用後の確認方法

製品名	確認方法
ODIP アドミニストレータ	ヘルプメニューから“ODIP について”を選択し、表示されたダイアログで「Common model」のビルド ID が 1040108005325 であることを確認してください。
ODIP トランスフォーマ	ODIP トランスフォーマを起動し、showserver コマンドを、オプションに“-info version”を指定して実行してください。表示された「Common model」のビルド ID が 1040108005325 であることを確認してください。

以 上